

# 平成30年度決算概況と 令和元年度財政事情のあらまし

阿南市財政事情の公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成30年度決算概況および令和元年度予算に係る財政事情をここに公表します。  
令和元年10月1日

阿南市長 岩浅 嘉仁

## 財政事情の公表にあたって

市民の皆さまに本市の財政がどのように運営されたのか、どのような状況にあるのかを広く知っていただくために年に2回（4・10月）市の財政事情を公表しています。

平成30年度一般会計の決算概況につきましては、第5次阿南市総合計画（後期基本計画）およびあなん（地域好循環）総合戦略に掲げられた主要事業を着実に実施することを念頭に、保健・地域医療に係る事業や防災・減災対策を優先し、長期的視野での予算の編成・執行に努めた結果、約1億6千万円の黒字決算見込みとなりました。各特別会計等の決算概況等につきましても、別表のとおりとなっております。併せて公表いたします。なお、各会計の決算は、議会の承認を得て確定することになっております。

本市の決算状況につきましては、歳入において、為替相場が安定的に推移したことを背景に、法人市民税が前年度より増収となりました。歳出では、中央学校給食センターの建設や公営住宅春日野団地の整備をはじめとする投資的経費に加え、急激な少子高齢化の進展等による社会保障関連経費が増加しています。また、財政構造の硬直化を示す指標である経常収支比率は89.7%となり、依然として義務的経費をはじめとする経常的経費の割合がやや高くなっております。

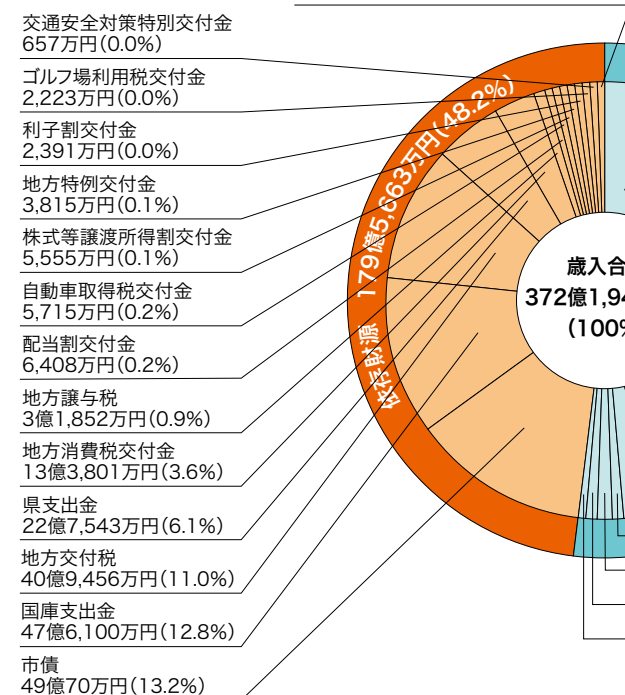
こうしたなか、令和元年度予算の執行に当たりましては、市民サービスの低下を招かぬよう引き続き慎重な財政運営に努め、財政の健全性を維持してまいりたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

経常収支比率：財政構造の弾力性を測定する比率として用いられる指標です。この比率が低いほど新たな行政需要に対して柔軟に対応でき、財政構造に弾力性があると判断されます。  
経常的経費：人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費および公債費などで、年々持続して定期的に支出される経費をいいます。

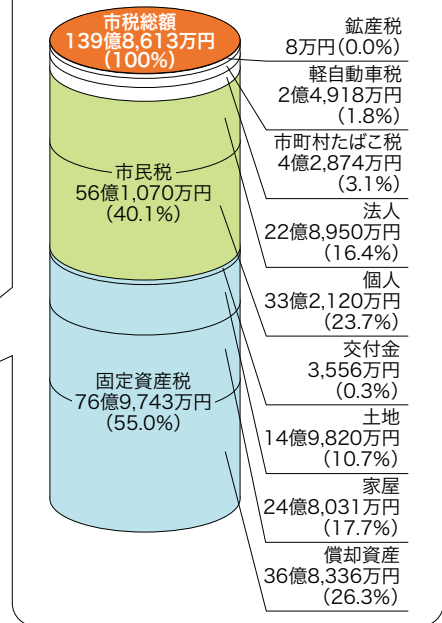
## 1. 決算収支の概況

歳入総額	A	372億1,948万円
歳出総額	B	357億3,518万円
歳入歳出差引額（A-B）	C	14億8,430万円
翌年度へ繰り越すべき財源D		13億2,273万円
実質収支（C-D）		1億6,157万円

## 2. 歳入の概況

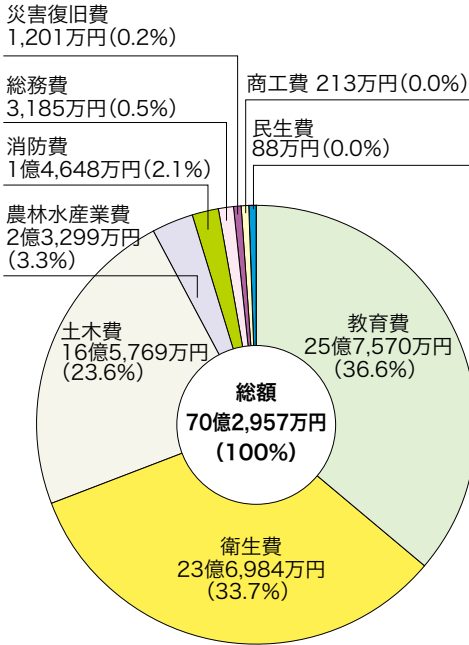


## 3. 市税の内訳



繰入金	18億6,754万円 (5.0%)
繰越金	17億4,029万円 (4.7%)
諸収入	8億2,785万円 (2.2%)
使用料及び手数料	4億4,979万円 (1.2%)
分担金及び負担金	3億4,602万円 (1.0%)
財産収入	3,815万円 (0.1%)
寄附金	708万円 (0.0%)

## 5. 投資的経費の内訳



## 4. 歳出の概況

歳出合計 357億3,518万円

項目	金額 (万円)	割合 (%)
維持補修費	2億2,194万円	0.6%
貸付金	5億8,000万円	1.6%
積立金	11億4,831万円	3.2%
補助費等	28億6,691万円	8.0%
繰出金	29億269万円	8.1%
物件費	49億1,338万円	13.8%
※ 投資的経費	70億2,957万円	19.7%
※ 義務的経費	160億7,238万円	45.0%
公債費	30億5,641万円	8.6%
扶助費	58億9,923万円	16.5%
人件費	71億1,674万円	19.9%
災害復旧費	1,201万円	0.0%
労働費	2,249万円	0.1%
商工費	2億6,901万円	0.8%
議会費	3億1,211万円	0.8%
農林水産業費	9億9,810万円	2.8%
消防費	11億9,333万円	3.3%
土木費	23億5,192万円	6.6%
総務費	30億3,317万円	8.5%
公債費	30億5,641万円	8.5%
諸支出金	42億9,542万円	12.0%
衛生費	51億695万円	14.3%
教育費	51億7,077万円	14.5%
民生費	99億2,439万円	27.8%

性質別 (経済的性質を基準に分類したもの) / 目的別 (行政目的別に分類したもの)

※投資的経費とは…大部分が公共事業にあたる「普通建設事業費」で施設整備等に支出されます。次年度以降も支出の効果がある経費です。  
 ※義務的経費とは…職員給与などの「人件費」や生活保護などの「扶助費」、地方債の元利償還費である「公債費」などで、支出が義務付けられている経費です。

## 8. 市債現在高の状況

一般会計市債現在高 (平成30年度末)	362億4,874万円
市民1人当たりの市債の残高	495,655円

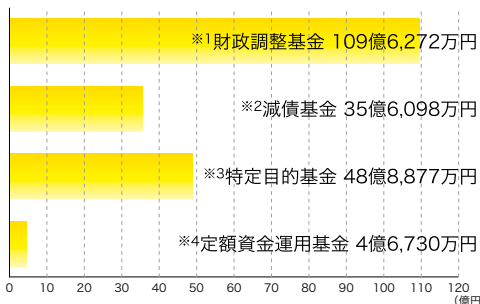
## 9. 行政財産の状況

(平成31年3月31日現在)

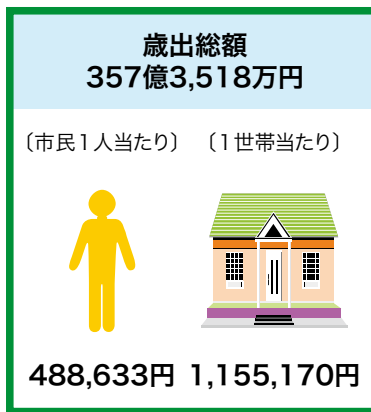
土地	2,614,603㎡	
建物延面積合計 447,830㎡	木造建物 (延面積)	11,743㎡
	非木造建物 (延面積)	436,087㎡

## 10. 基金の状況

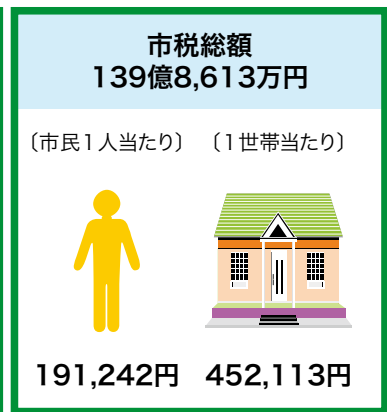
(平成31年3月31日現在高)



## 7. 行政経費支出の概況



## 6. 市税負担の概況



人口73,133人 世帯数30,935世帯 (平成31年3月31日現在)

- ※1 財政調整基金……年度間の財源の不均衡を調整するために設置される基金。
- ※2 減債基金……公債費の償還を計画的に行うために設置される基金。
- ※3 特定目的基金……特定の目的に対して資金を積み立てるために設置される基金。
- ※4 定額資金運用基金……特定の目的に対して定額の資金を運用するために設置される基金。

## 令和元年度 一般会計予算の執行概況

令和元年8月31日現在

入			出		
区 分	予 算 額	収 入 済 額	区 分	予 算 額	支 出 済 額
市 税	137億2,248万円	71億8,738万円	議 会 費	3億1,469万円	1億4,330万円
地 方 譲 与 税	3億2,410万円	7,101万円	総 務 費	32億7,614万円	12億1,131万円
利 子 割 交 付 金	1,900万円	459万円	民 生 費	106億7,623万円	40億1,623万円
配 当 割 交 付 金	6,300万円	2,110万円	衛 生 費	45億502万円	19億4,555万円
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	6,200万円	0	労 働 費	2,257万円	913万円
地 方 消 費 税 交 付 金	12億8,400万円	3億2,327万円	農 林 水 産 業 費	9億1,876万円	1億4,196万円
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	2,400万円	918万円	商 工 費	3億2,563万円	1億761万円
自 動 車 取 得 税 交 付 金	2,600万円	1,864万円	土 木 費	37億310万円	4億6,754万円
環 境 性 能 割 交 付 金	900万円	0	消 防 費	14億3,099万円	4億1,681万円
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	75万円	0	教 育 費	38億6,686万円	10億5,710万円
地 方 特 例 交 付 金	1億3,210万円	2,152万円	災 害 復 旧 費	1,321万円	2万円
地 方 交 付 税	32億6,000万円	16億5,779万円	公 債 費	32億3,188万円	1,820万円
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	950万円	0	諸 支 出 金	29億3,427万円	10億8,171万円
分 担 金 及 び 負 担 金	2億1,851万円	1億981万円	予 備 費	3,000万円	0
使 用 料 及 び 手 数 料	4億3,071万円	1億6,319万円			
国 庫 支 出 金	53億2,183万円	12億4,740万円			
県 支 出 金	24億1,873万円	2億195万円			
財 産 収 入	921万円	1,891万円			
寄 附 金	161万円	1億164万円			
繰 入 金	24億8,330万円	0			
繰 越 金	13億2,274万円	14億8,430万円			
諸 収 入	7億8,588万円	4,290万円			
市 債	33億2,090万円	0			
合 計	352億4,935万円	126億8,458万円	合 計	352億4,935万円	106億1,647万円

## 特 別 会 計 の 概 況

平成30年度決算（見込）の状況			会 計 名	令和元年度予算の執行状況 （8月31日現在）	
歳 入 額	歳 出 額	差 引 額		歳 入 額	歳 出 額
901万円	219万円	682万円	住宅新築資金等貸付事業特別会計	768万円	30万円
36万円	0	36万円	加茂谷財産区運営事業特別会計	36万円	0
183万円	0	183万円	伊島財産区運営事業特別会計	187万円	0
81億4,111万円	78億6,649万円	2億7,462万円	国民健康保険事業特別会計	26億7,510万円	21億7,491万円
7,942万円	7,855万円	87万円	加茂谷診療所事業特別会計	1,847万円	2,250万円
1,148万円	1,148万円	0	伊島診療所事業特別会計	167万円	393万円
5億3,609万円	5億3,547万円	62万円	公共下水道事業特別会計	3,154万円	4,120万円
84億8,741万円	81億1,630万円	3億7,111万円	介護保険事業特別会計	36億3,003万円	27億2,342万円
788万円	724万円	64万円	伊島地区生活排水処理事業特別会計	171万円	184万円
3億5,237万円	3億5,051万円	186万円	学校給食事業特別会計	1億1,259万円	8,302万円
1,069万円	1,069万円	0	奨学資金貸付事業特別会計	1,278万円	267万円
4,575万円	2,782万円	1,793万円	春日野地域下水道事業特別会計	2,476万円	512万円
1億2,431万円	1億2,431万円	0	羽ノ浦農業集落排水事業特別会計	1,328万円	1,174万円
769万円	429万円	340万円	豊香野地区生活排水処理事業特別会計	446万円	72万円
10億7,704万円	10億5,354万円	2,350万円	後期高齢者医療特別会計	2億5,487万円	2億28万円
1,494万円	1,241万円	253万円	西春日野生活排水処理事業特別会計	524万円	141万円
2,431万円	2,431万円	0	夜間休日診療所事業特別会計	452万円	812万円
-	-	-	椿診療所事業特別会計	0	190万円

## 水 道 事 業 会 計 の 概 況

平成30年度決算の状況							
	予 定 額	収 入 額	比 率		予 定 額	支 出 額	比 率
収益的収入	17億5,720万円	17億4,443万円	99.3%	収益的支出	15億2,773万円	13億8,296万円	90.5%
資本的収入	7億9,244万円	2億8,156万円	35.5%	資本的支出	14億973万円	8億6,615万円	61.4%